

防水LEDズームライト

型番：LHA-KS431PZ-K
品番：08-0989



このたびは、お買い上げいただきありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。この説明書には、安全にお使いいただき事故を未然に防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。なお、お読みになられた後はご使用時にいつでも見られるよう大切に保管してください。

警告

- フラッシュモードでは絶対に人の目に向けない。
- 光をのぞきこんだり、ほかの人の目に当てたりしない。
- 本品は水中用ではないので、水中で使用しない。
- 電池蓋は必ずしっかりとしめる。しめていないと防水性能が損なわれます。
- 本品に過度な衝撃を与えたり、無理な力を加えない。
- 本品を分解したり改造したりしない。
- 古い乾電池と新しい乾電池、または種類の異なる乾電池を同時に使用しない。発熱・破裂・液もれの原因となります。

注意

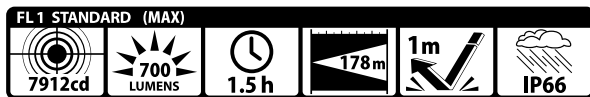
- LEDの特性上、光の色や明るさにバラつきが出る場合があります。
- LEDは交換できません。
- 以下のことを守らないと、電池の液漏れなどの原因となります。
 - 乾電池の仕様表示に従って正しく使用する。
 - 乾電池は必ず⊕⊖を本品に正しくセットする。
 - 定期的に点灯、点検をする。
 - 長期間使用しないときは、必ず乾電池を取り出して保管する。
 - 使い切った乾電池はすぐに取り出す。
 - 電池の容量が少なくなるとLEDにチラツキがでます。乾電池をお取替えください。
 - 電池交換の際は3本同時に交換する。

仕様

電 源	単4形乾電池3本 (動作確認用電池付)
光 源	白色系LED1個(LED交換不可)
最大消費電流	約2390mA
連続使用時間	明るさ10%まで： 約1.5時間 / 明るさMAX *1 約20時間 / 明るさMIN *1
	明るさ5lmまで： 約2.5時間 / 明るさMAX *1 約23時間 / 明るさMIN *1
光 束	約700lm(ルーメン) *1 *2
照 射 距 離	約178m *3
保 護 等 級	IP66 *4
質 量	約163g(電池別)
外 形 寸 法	(約)外径40x全長147mm
付 属 品	単4形アルカリ乾電池x3本 ストラップ

*1. 未使用・新品のアルカリ乾電池使用時
*2. 簡易的に本体照明部分を積分球に入れ、新しい電池で実測した数値

- *3. 照射距離は理論値であり、明るさMAXで満月時の月光0.25lux以上の明るさで照らすことのできる距離です。ただし実際の使用場所の温度・湿度やその他の環境条件によって誤差があります。同じ条件でもレンズや反射鏡(リフレクター)等の個体差によっても誤差があります。
- *4. じんあいの侵入があってはならない。暴噴流に対して保護する。あらゆる方向からのノズルによる強力なジェット噴流水によっても有害な影響を及ぼしてはならない。(JIS C 0920:2003 による。)



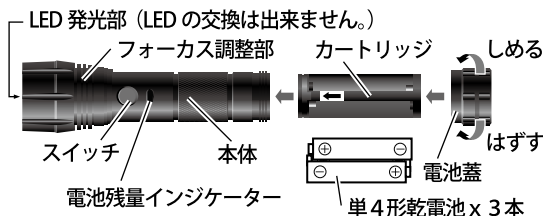
FL1 STANDARD とは：

アメリカの可搬型照明器具標準基準 ANSI/NEMA FL1-2009 が定めた測定方法で性能評価をした、性能表示規格です。

電池の入れ方および使用方法

《電池の入れ方》

1. 電池蓋をはずしてカートリッジを取り出し、カートリッジに表示してある電池挿入方向に従い単4形乾電池3本を⊕⊖正しくセットします。
2. カートリッジを赤色側から本体に入れ、電池蓋をしっかりと締め込みます。



《電池容量が少なくなると、グリーンからレッドに変わります。速やかに電池交換をしてください。》
注：電池容量が少なくなる途中で、グリーンとレッドが同時に点灯する場合があります。
注：電池種類の違いにより正しく動作しない場合があります。

《操作方法》

◎スイッチを押すと、下記の順序で切り替わります。

点灯 [明るさMAX ↔ 明るさMIN]

点灯状態で、スイッチを押し続けると2度点滅し [明るさMAX] から徐々に暗くなり、2度点滅し [明るさMIN] になります。さらに押し続けるとまた徐々に明るくなります。途中でスイッチを離すと、そのときの明るさを維持します。
※新たにスイッチを押したときは [明るさMAX] です。

点滅 [高速点滅 ↔ 低速点滅]

点滅状態で、スイッチを押し続けると、[高速点滅] から徐々に [低速点滅] になり、さらに押し続けるとまた徐々に高速の点滅になります。途中でスイッチを離すと、そのときの点滅の速さを維持します。
※新たにスイッチを押したときは [高速点滅] です。

消灯

◎フォーカス調整部を引っ張るとズームイン、元に戻すとズームアウトできます。



ズームイン ◀ ▶ ズームアウト

濡れた状態ではフォーカス調整部を操作しない。
水の侵入により故障の原因となります。